第21回北海道MCLS
マネージメントコースを開催しました

2026年10月31日（土）、当院で第21回北海道MCLSマネージメントコースを開催しました。

当院の西川副院長をはじめ、看護師、救急救命士、救急隊員、警察官が受講しました。

講義や机上シミュレーションを通して、災害現場に最初に到着した隊の役割や、指揮所・本部での活動について学びました。

さらに、災害全体の活動調整や救護所の運営、トリアージタグの取り扱い、DMATとの連携など、多数の傷病者が発生した際の対応を確認しました。

受講生の皆様、インストラクターの皆様、お疲れ様でした。

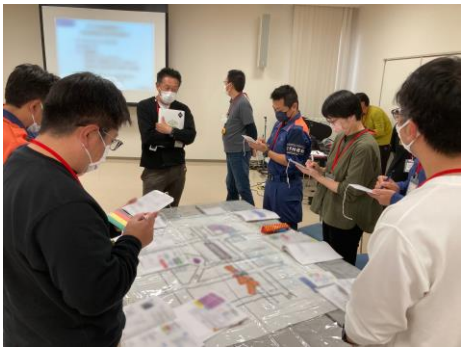
MCLS（Mass Casualty Life Support）とは

災害や事故などで多数の傷病者が発生した際に、消防・警察・医療などの関係者が連携して対応するための知識や技術を学ぶ研修です。

研修の様子









※画像の無断使用は禁止とします。個人情報・講義内容保護の観点から画像を一部加工しています。